

国際標準に向け医薬品・食品の温度管理『HACCP のIoT 対応』

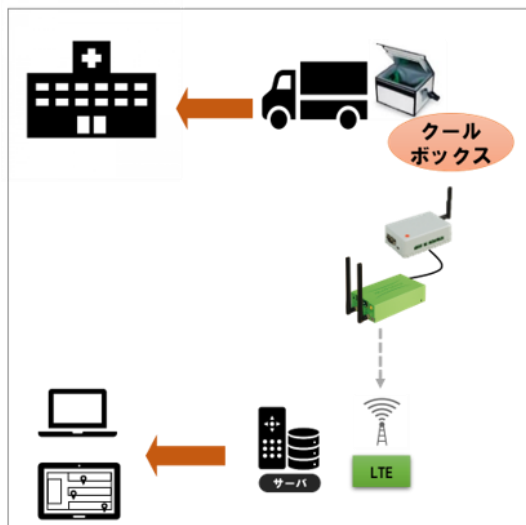
■課題

2018年12月厚生労働省より日本国内でもHACCPの制度が義務化となりました。医薬品の流通過程における国際品質管理基準が通達されて、医薬品の輸送・保管に関わる製薬メーカー、医薬卸、倉庫、運輸などの企業が、記録・保管し、適正に管理する必要があります。

■概要・期待効果

出荷から納品までの間の医薬品の温度センサーで自動計測し、異常が出た場合はドライバーにアラートや管理事務所でもリアルタイムに管理ができます。また、計測温度に応じた適切な温度センサーも多様にあります。

医薬品冷蔵庫にも温度センサーを置くだけで自動計測するので人手に頼ることもミスもなくなり、人的コストの面でも大いに効果を発揮します。



[使用機器・サービス]

- SpreadRouter-LTE
 - ・LTE回線でセンサーデータ送信
- SpreadRouter-MW
 - ・LoRa無線でセンサーデータを取得
- 温度センサー
 - ・計測温度範囲に適した電池内蔵センサー
 - ・LoRa無線タイプ

